

日進市市長訪問しました

2023年2月27日(月)日進市の近藤市長にユニセフ・ウクライナ募金のお礼のご挨拶に伺いました。日進市民の皆さんから集まったたくさんの善意をお寄せいただきました。市長との懇談では、日進市には5つの大学があり若者の活気に溢れていることやユニセフ募金に取り組まれている小学校についてお話いただき、「子どもたちに、学校で世界の子どもたちの状況やユニセフの支援が学べる出前学習会の機会が持てるといいですね」とのお言葉をいただきました。



愛知県ユニセフ協会 1周年記念企画

日時：12月16日(土) 10時～16時
場所：日進市市民会館(小ホール・展示ホール)

※内容(詳細)につきましては、決まり次第ホームページに掲載いたします。

公益財団法人 あいち男女共同参画財団

★ あいち国際女性映画祭2023

ウィルあいち、ミッドランドスクエアシネマ2ヶ所で開催
9/15～18 ユニセフブース出展予定(ウィルあいちのみ)

★ ウィルあいちフェスタ2023

12/9 ユニセフブース参加予定



オリーブの会名古屋

4月23日(日)長年ユニセフの募金活動に携わっている「オリーブの会 名古屋」が、活動団体として登録し、参加をしている、イオングループの「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」にて、集まった黄色のレシートの売り上げ1%相当がギフトカードとして寄贈されました。「オリーブの会名古屋」の広瀬会長が贈呈式に参加され、イオンスタイルワンダーシティ店の長谷部店長からギフトカードが受領されました。広瀬会長から、「文房具・事務用品にお役立てください」と愛知県ユニセフ協会に全額ご寄付いただきました。



unicef for every child

(公財)日本ユニセフ協会協定地域組織/愛知県ユニセフ協会
〒464-0824 愛知県名古屋市千種区稲舟通1-39
生協生活文化会館2階(コープ本山2階)
☎ 052(783)7230 FAX 052(781)7191



地域に根差した大きな樹へ

愛知県ユニセフ協会 発足から約半年が経過して



愛知県ユニセフ協会 副会長・理事
浅井 清文

愛知県ユニセフ協会副会長の職を拝命しております名古屋市長の浅井清文です。

昨年12月に愛知県ユニセフ協会が発足してから、約半年が経過しました。設立して間もない苗木のような組織ではありますが、この間、すでに様々な場所での募金活動の実施、学習会の開催、イベントにおけるブース出展など、実に多くの活動を積極的に展開しています。

これもひとえに、愛知県ユニセフ協会が発足する以前から、多くの団体の皆様が、地域のために活動を継

続してきた蓄積あつての賜物と考えております。私が学長を務める名古屋市立大学においても、教育や福祉分野はもとより、幅広い分野でのSDGs活動や社会貢献活動に力を入れており、「すべての子どもたちの生命や健康、権利を守り応援する」というユニセフの活動精神とも一致するものであると自負しております。

今後は、愛知県ユニセフ協会を地域に根差した大きな樹へと育てていかなければなりません。そのために、引き続き、県内各地での広報活動や出前学習、年末のハンド・イン・ハンド募金活動などを通じて、より多くの方に関心を寄せていただけるよう活動を展開していく予定です。

今後とも、様々な団体の皆様と連携し、地域の活動を拡大してまいりたいと考えております。皆様には、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「ユニセフへの遺贈」を知っていますか?

遺言書をつくり、遺産を特定の人や団体に贈ったり、寄付することを「遺贈」といいます。「ユニセフへの遺贈」という方法により、生涯で築かれた財産を世界の子どもの未来のために役立てることができます。日本ユニセフ協会に遺贈いただいた財産は、相続税の課税対象になりません。



©UNICEF_UNI48976

お知らせ

ユニセフ相続セミナー

日時：10月24日(火) 14時～
場所：名古屋国際センター
9月下旬頃からお申し込みできます。
詳細は日本ユニセフ協会
レガシー相談室 03-5789-2039

＼ 賛助会員へのご協力をお願いします！

愛知県ユニセフ協会は皆さまの温かいご支援により運営しています。ぜひ、賛助会員登録をいただき、さまざまな活動を支援していただけると幸いです。
一般賛助会員 5,000円/1口(学生賛助会員 2,000円/1口)



オンラインでも
手続きいただけます。

2023年8月時点の 愛知県ユニセフ協会

一般賛助会員	213名
学生賛助会員	8名
団体賛助会員	26団体
ボランティア登録人数	86名

お気軽にお立ち寄りください！ 愛知県ユニセフ協会

〒464-0824 愛知県名古屋市千種区稲舟通1-39
生協生活文化会館2階(コープ本山2階)
☎ 052(783)7230 FAX 052(781)7191
E-mail: aichi@unicef-aichi.jp
https://www.unicef-aichi.jp/
アクセス 地下鉄「本山」駅4番出口より南へ徒歩約2分



豊橋生協会館にユニセフの展示コーナーができました♪



コープあいち豊橋生協会館にユニセフの常設展示コーナーが誕生しました。

豊橋生協会館は、主に三河地域の組合員や地域の方々気軽に利用できるホールや会議室などがあり、福祉事業も併設されている施設です。「多くの皆さんに気軽に立ち寄っていただくと嬉しいです」と館長さん自ら張り切っています!



ボランティア 子どもの安全保護研修開催 (チャイルドセーフガーディング)

5月13日(土) 愛知県ユニセフ協会本山事務所にて、子どもの安全保護研修を行いました。

この研修は、昨年ユニセフ本部が制作したもので、ボランティアの皆さんが募金・学習会などの活動を行う際に直接的・間接的に子どもに関わるうえで、子どもに危害を及ぼしてしまうリスクを回避、または最小限にとどめる責任があることを認識するための研修です。各個人でアカウント登録して受講することもできます。この日は、午前中に約1時間半の講座を受講し、終了証を取得されました。



ボランティアの 今後の予定

9月24日(日) 講師学習会

※子どもの安全保護の学習は今後も継続的にご案内予定です。

コープあいちの組合員さんと コープあいちで働く皆さん向けに出前学習会を開催しました

コープあいち配送センターにて、組合員、配達職員、パートの皆さんのユニセフ学習会を行いました。ユニセフの基礎的な知識や世界の子どもたちの現状を学びんで頂きました。実際に現地で使っている支援物資のプランピーナツや上腕計測メジャーを手に取り、動画も観ながら熱心に聴いて下さいました。自分にも何が出来るかを考える良い機会となりましたので今後も、コープあいちの配送センターを随時回っていく予定です。



受講者の感想

- ユニセフ学習会で、世界の貧困について学ばせていただきました。日本に住んでいる私たちでは考えられないような状況を見て、ひどくショックを受けました。(ペットボトルのキャップの話など)
- 募金なども大事ですし、日頃から生活の中でできることを少しずつ始めなければと感じました。
- 中々世界の貧困などについて知る機会などが無いので、学習会で学んで良かったと思います。
- 受講してわかったことですが、世界情勢を知るきっかけとなりました。貧困が深刻な国の生活水が特に足りておらず、インフラ施設が脆弱なことが学習できました。今後ニュース等で情報を取り入れて、組合員より質問があった場合は学習会で学んだことを交えて答えられるようにします。

みなと医療生活協同組合 「街づくり・健康づくり」フェスタに参加しました

3月12日(日) みなと医療生活協同組合レインボーセンターにて、「まちづくり・健康づくりフェスタ」にてブース出展しました。来場の子どもたちに、水がめ運び体験をしてもらいましたが、その重さに驚きの声があがりました。また、赤ちゃんの栄養状態を調べるための上腕計測メジャーで計測したときの、重度の栄養不良の子どもの腕の太さは10cmほどで、ペットボトルキャップの外周ほどだということにも大変驚いていました。短い時間でしたが、世界の子どもたちの命と健康と未来を守るためのユニセフの活動を知っていただく機会となりました。



一宮生活協同組合「ふれ愛フェスタ」に参加しました

3月18日(土) 一宮市総合体育館アリーナAにて、一宮生協によるフェスタが開催され愛知県ユニセフ協会がブース出展しました。3年ぶりの大型イベントに会場は多くの来場者で賑わいました。ユニセフのコーナーでは、パネルを見れば分かるユニセフクイズや、水がめ運び体験など、ボランティアの方々にも協力いただき沢山の親子連れにお立ち寄りいただきました。フェスタでは水運びが一日の仕事である子どもの話を真剣に聴いてくださる方々や、組合員の皆さまからバザーの売り上げを寄付いただくなど温かい雰囲気にも包まれた一日となりました。



名大祭に参加しました

6月11日(日) 名古屋大学で開催される名大祭において南部食堂にてブース出展しました。名古屋大学生協同組合と愛知県ユニセフ協会の共催で、ユニセフパネルや支援物資の展示、ユニセフクイズを行いました。当日は食堂に訪れたたくさんの皆さまが立寄られ、世界の子どもたちの現状やユニセフの活動についてパネルを見てもらいながら説明にも熱心に耳を傾けていただきました。クイズに挑戦してもらい、水がめ運びにも多くの方に体験いただきました。子どもの権利についても一緒に考え合う貴重な機会となりました。学生や家族連れなど幅広い参加者で大盛況となり、温かい善意もたくさん寄せられました。



ココテラスの丘周年祭に参加しました

7月8日(土)、9日(日)、(株)デイリーファーム主催の『ココテラスの丘周年祭(8周年記念)』イベント会場にて愛知県ユニセフ協会も、7月8日(土)のみ出展させていただき、募金活動を行いました。ご来場の皆さまや、イベント出店者の皆さまから、温かいお気持ちが寄せられました。



学生の皆さんの出前学習会も始まっています

7/16 第34回サマーセミナーでユニセフ講座を開催

「来て・見て・知って ユニセフを体験しよう」開催しました。

愛知私学サマーセミナーが開催される高校の一つ名古屋大谷高等学校にて、愛知県ユニセフ協会として講座を開きました。世界の子どもたちが置かれている現状やユニセフについての基礎的な学習の後、貧困の格差について学び、参加者の皆さんに自分たちにできることを発表していただきました。



7/18 名古屋市立工業高等学校・名古屋市立中央高等学校出前学習会を開催

名古屋市野外学習センターにて、約1時間30分程、ユニセフについての基礎的な学習に加え、SDGsにも視点を向け、ユニセフとの関りを含めて講座を開きました。質問も多く出されました。最後は、「すべての子どもに [] を」の、四角にはいる言葉をおひとりづつ理由も含めて発表していただきました。



7/24 愛知県ユニセフ協会本山事務所・展示室にて、学習会を開催

愛知県ユニセフ協会本山事務所・展示室にて、学習会を開催しました。名古屋市立名東高等学校の国際英語科2年のゼミ生4名の生徒の皆さんの参加で、世界の子どもたちが置かれている現状やユニセフについての基礎的な学習の後、本山に展示されているSDGsとユニセフの関係が分かるパネルなどの説明を聞き、箱の中の学校や水がめなど現地で使われている支援物資を手に取って体験いただきました。質疑応答の後、参加者の皆さんで自分たちにできることを発表しました。

